

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第2学年 実習 3単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
工業の各専門分野に関する基礎的な技術を、実際の作業を通して総合的に習得させる。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	<p>※ 各項目を16～36時間で作業等を行う</p> <p>1) 旋盤 切削理論を学び、豆ジャッキを製作する。それぞれのパーツは、ねじ切りを含め全て旋盤で行い、精度として1/100mmを目標に製作する。</p>	<p>※ 各項目共に、①安全への理解、②自分と他者の安全の確保、③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢や行動が取れる事などが必要です。</p> <p>1) 旋盤 端面，テーパーなど様々な加工方法を学ぶ</p>	⑥に記入
2	<p>2) CAD/CAM CADを用いて2，3次元CAD図面を描画し、G，MコードやCAMにより、NCフライス加工が出来るようにする。</p>	<p>2) CAD/CAM NCフライス加工機の制御プログラム作成して、適切な加工を行うことが出来る。</p>	⑥に記入
3	<p>3) 3次元造形システム ワープロ、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを使い基本操作を習得する。また最終的には3次元造形機を活用し、鑄造の鑄型などの模型を製作する。</p>	<p>3) 3次元造形システム 各種ソフトの基本的な使い方を習得する</p>	⑥に記入

- 5 使用教科書・副教材他
機械実習1（実教）、機械実習2（実教）、機械製図（実教）、自作プリント
- 6 評価方法・観点

出欠席・学習習慣・実習・実験の成果・提出物等を総合的に判断し評価を行う。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。